

環境問題から SDGs の学びへ

スイッチ ON！えこらいふ～SDGs を学ぼう～ 東公民館

環境問題に関心を持って学ぶことで、自分の生活を見直して自分ができることを生活に取り入れることをめざし、この講座は始まりました。

2010 年から企画委員会を立ち上げ、年間の学習内容を企画しています。初めは暮らしに役立つエコ知識を中心にしていたのですが、近年は地球規模の環境や経済、人権課題なども取り上げています。

文化人類学の視点からの日本や世界の見方、今問題になっているお米のこと、福島原発事故後の健康問題などについても学ぶ予定です。また、SDGs の学びを意識していこうと、SDGs カードゲームを活用し、中学生と学ぶ機会も持ちました。



エコな生活の初心者から、SDGs の視点で地球規模の課題について考えている人まで、いろいろな人が学び合える場にしていきたいと思っています。



一人の百歩より百人の一步をめざして

くらしの環境学 岡輝公民館



自分の暮らしから見える環境問題について、受講者と一緒に連続講座を企画しています。2023 年は「気候変動」に取り組みました。テーマが大きすぎてどのようにアプローチしたら自分ごとに考えることができるか、頭を悩ませました。「我が家の食卓から気候変動を考えてみたらどうだろうか？」をヒントに、気象、海の変化、住まいを切り口にして学習テーマが決まりました。

初回には、気候変動教育プログラム「ミステリー」を体験し、事象の原因は一つではな

いこと、様々な要因がかかわりあっていることを学びました。温暖化で気温が上昇する→漁業や農業に影響が出る→野菜や魚が高騰する→暮らしにダメージが出る、という図式が見えてきます。

学んだことを講座に参加できない人にも伝えるために「エコフェスタ」を開催しました。「一人の百歩より百人の一步」をめざしています。



つなぎ・深める環境学習

クリーンアップ光南台 光南台公民館

児島湖の環境汚染問題がきっかけとなり、光南台地区の自分たちにも何かできないかと考えた中学校生徒会の呼びかけで、1991年から学区内の海岸清掃を始めました。現在では地区の学校園・保護者・地域住民を含めた活動となり、35年を迎えます。

4年前に公民館から提案し、活動前の事前学習及び活動後の振り返り学習を計画しました。



インターネットを活用して各学校の教室と公民館とをつなぎ、事前学習では講師から児島湾周辺の現在の様子や環境問題についての講話を聞いています。事前学習をすることで活動の意味を再確認、活動の動機付けになっており、中学校生徒会がより積極的に関わる変化が見られています。

事後学習では、活動の振り返りや今後の課題を出し合い、講師の助言とともに次への活動につなげています。

環境のこと、楽しく遊んで考えよう

東山 ESD クラブ キャンドル☆ナイト 東山公民館



「食べて・笑って・おしゃべりしよう (eat・smile・discussion)」をキーワードに、大人の ESD メンバーや若者ボランティアとともに、平和・人権・環境・健康・福祉・共生など多様なテーマの講座や日帰りエコキャンプなどのイベントを、親子や多世代が集う学びの機会となるよう、年 8 回程度開催しています。

毎年夏至の頃に開催する「キャンドル☆ナイト」は、環境についてのお話やリサイクルキャンドルづくりの他に、小学生店長による子どもフリーマーケット、ボランティアや地域団体が準備した割りばし鉄砲や的当てなど様々な遊びのコーナー、吹奏楽コンサート、大抽選会など、子どもから高齢の方までが楽しめるミニ夏祭りのようなイベントです。庭に並べたキャンドルの灯を親子や友達同士で眺めながら、環境について考える機会の一つとなっています。



人権・男女共同参画

—人権意識の向上—

気になった時が学びのはじまり

ハラスメント学習会 岡輝公民館

「ハラスメント」という言葉を、日常生活で耳にするようになりました。「正しく理解するためにも、公民館講座で企画することが必要ではないか」という公民館運営委員の意見を受けて、2023年に「これってハラスメント？」と題して講演会を開きました。終了時に複数の受講者から「継続的に開いてほしい」と要望がありました。

これを受けて2024年は、「ハラスメントの法的根拠」「教育現場におけるハラスメント」等テーマを決めて年4回の学習会を開きました。講師によるミニ講義のあとは、今自分が気になっている事例について講師に質問したり参加者に意見を求めたり、主体的な学びの姿勢がみられるようになりました。「もしかして…」と気になった時から学びは始まっています。



すべての人が自分らしく輝く社会をめざして

さんかくウィーク行事、さんかくカレッジ基礎コース 市内の公民館

市内の公民館では、男女共同参画を推進するための学びの場、地域リーダーを養成することを目的に、岡山市男女共同参画推進センター「さんかく岡山」と共催して、「さんかくウィーク行事」や「さんかくカレッジ基礎コース」を実施しています。テーマは、「男は仕事、女は家庭」という固定的

な性別役割分担意識の解消、DVや性暴力の防止、

女性の視点を取り入れた防災・減災、など多岐にわたります。参加者は、学ぶことで無意識の思い込みや偏見に気づき、何ができるかを考えることにつながっています。

SDGsの目標5「ジェンダー平等とすべての女性・女児のエンパワーメント」の実現をめざしていきます。



長寿社会

—高齢者の仲間づくりと学習機会の提供—

暮らしのちょっとした困りごと お助けします！

生活サポート チームねこの手 足守公民館

足守地区は高齢化率 43.7%(2025 年 6 月)で、高齢の一人暮らしの方も多く住んでいます。

日常生活の中で、業者に頼むほどでもない、ヘルパーに依頼できることでもない、ちょっとした困りごとに、地域の生活サポート「チームねこの手」が対応しています。

対象はおおむね 80 歳以上の高齢者世帯の方です。まず足守公民館に申し込んでいただき、公民館からサポーターに呼びかけ、複数人で依頼主の自宅を訪問し、頼まれごとを引き受けています。



具体的には、庭の草取りや蛍光灯の交換、部屋の掃除などの依頼があります。1 時間でできること、作業内容によって利用料は 100 円から 500 円となっています。

依頼者は、困りごとの対応だけでなくサポーターとのおしゃべりも嬉しかったと言われています。仲間や地域の人との交流ができ、人の役に立てることに喜びを感じられる活動になっています。

高齢者が安心して暮らし続けられる地域に

シニア・カレッジ芳田 芳田公民館

いくつになっても健康で心豊かな生活を送ることを目的に、おおむね 65 歳以上の高齢者を対象に

「シニア・カレッジ芳田」を開講し、岡山の歴史や文化・文学、川ごみなどの環境問題、平和学習、終活、観光に関することなど多種多様なテーマの学びを提供しています。

また住み慣れた地域で高齢者が安心して暮らすためには、住民同士のつながりと交流が大切です。月に一度、公民館に集うことは、学習機会としての側面だけではなく、高齢者の生きがいをづくりと交流の場になっており、一人暮らしなどでこれまであまり人と接する機会がなかったような方が外に一歩を踏み出すきっかけにもなっています。



子育て

—子育て・家庭教育と青少年健全育成—

公民館のクラブ講座をやってみよう！

夏休みクラブ講座体験 津高公民館

夏休み期間中、子どもの居場所づくりの取組の一つとして「夏休みクラブ講座体験」を行っています。公民館で活動している陶芸や絵手紙、合気道、生け花、茶道、詩吟、気功、坐禅、ヨガ、将棋のクラブ講座に子どもたちが参加します。当日は、講座生が日々の活動で培った技術をいかして、子どもたちに親しみやすく教えています。

子どもからは「難しかったけれど、またやってみたい」「普段できないことが体験できて嬉しい」などの声が多く寄せられています。また、講座生からは「子どもと一緒にだと気持ちが引き締まります」「明るい雰囲気の中で活動ができました」といった感想をいただきました。

クラブ講座体験を通して、子どもたちの興味関心が広がり、世代を超えた交流が地域の活性化につながることを期待しています。



子どももお父さんも一緒に育っていこう！

ちちとコくらぶ 吉備公民館

「親子のふれあい・仲間づくり・地域とのつながり」を活動の軸とした「ちちとコくらぶ」は2008年に発足し、17年目を迎えました。毎年、年10回、お父さんが主体的に活動を企画し、海釣り

やキャンプなどのアウトドアも積極的に楽しんでいます。また、

地元の大学生との交流、地域の田んぼで凧あげなども活動に取り入れています。これを通して、親子が楽しみながら地域も好きになってほしいと願っています。さらに、ここで培った経験やネットワークは、地域づくりの担い手の育成にもつながっています。



健 康

一心も体も健康に一

ゴミを拾って健康に

ふくなんプロギング部 岡南公民館

「プロギング」とは、ジョギングしながらゴミを拾うスウェーデン発祥の新しいフィットネスです。「ふくなんプロギング部」では、“走って健康”“ゴミを拾って環境美化”はもちろんのこと、ひきこもり、不登校、など社会に生きづらさを感じている方々が、社会貢献活動を通して自己肯定感の向上、自分に自信をつけ、自分の人生を前向きに歩んでいけるようになってもらいたいという願いを込めて実施しています。

この取組で、1か月に1回1時間程度ゴミ拾いを行っても、地球環境に与えるメリットは、ごくわずかです。しかし、この活動の周知でプロギングの輪が広がることや、今まで地球環境のことを考えていなかった人がゴミを拾うようになり、ゴミを捨てていた人が捨てなくなるという行動変容に期待しています。



体操ができる通いの場

西大寺もも太郎体操クラブ 西大寺公民館

公民館の広いロビーを利用して、毎週金曜日に「あっ晴れ！もも太郎体操」を楽しんでいます。

「誰でも、いつからでも参加OK！」をモットーに、生活支援サポーター養成講座を受講した数名のメンバーから始まった活動も、今年で4年目を迎え、参加者は毎回平均30名を超える大所帯へと発展中です。「体操をするだけではもったいない」との声を受け、体



操後は脳トレやハーモニカの演奏で歌ったり、月に1回のカフェを開催しています。中心メンバーと参加者の意見やアイデアをどんどん取り入れることで、「仲間と気軽におしゃべりを楽しめる通いの場」としても親しまれるようになりました。

最近では、公民館での「あっ晴れ！もも太郎体操」をきっかけに、新たな通いの場もうまれ、笑顔と人の輪が地域に確実に広がっています。

ICT

—ICT 技術の活用—

ICT でもっと楽しい暮らし & 豊かな地域へ

「ボンジュール・パソ」のパソコン教室 吉備公民館



「パソコンを通じた生きがいづくり、地域づくり」をめざして、「ボンジュール・パソ」は活動を始め、今年で22年目を迎えました。地域の方が、ICT技術を学び、もっと暮らしが便利で楽しくなるよう、パソコン基本操作から文書作成、ネットを活用した防災講座、ChatGPTなど、毎月様々なテーマに沿ったパソコン教室を実施しています。この教室を通じて、「ボンジュール・パソ」のメンバーや受講者が親しくなることも魅力の一つです。

また、中心となるメンバーは、岡山市立公民館 ICT ボランティア連絡会の研修を企画し、レベル向上にも貢献しています。

だれもが映像クリエイター！

スマホ・タブレットで撮影&編集 ムービー講座 上道公民館

コロナ禍において活動発表・文化祭が難しくなる中、積極的に動画制作・発表を行いたいと、新たな表現の可能性を探りました。同時期に公民館の新築移転があり、地域住民に「自分たちの手で、変化するまちの姿を残していきたい」という機運が高まりました。

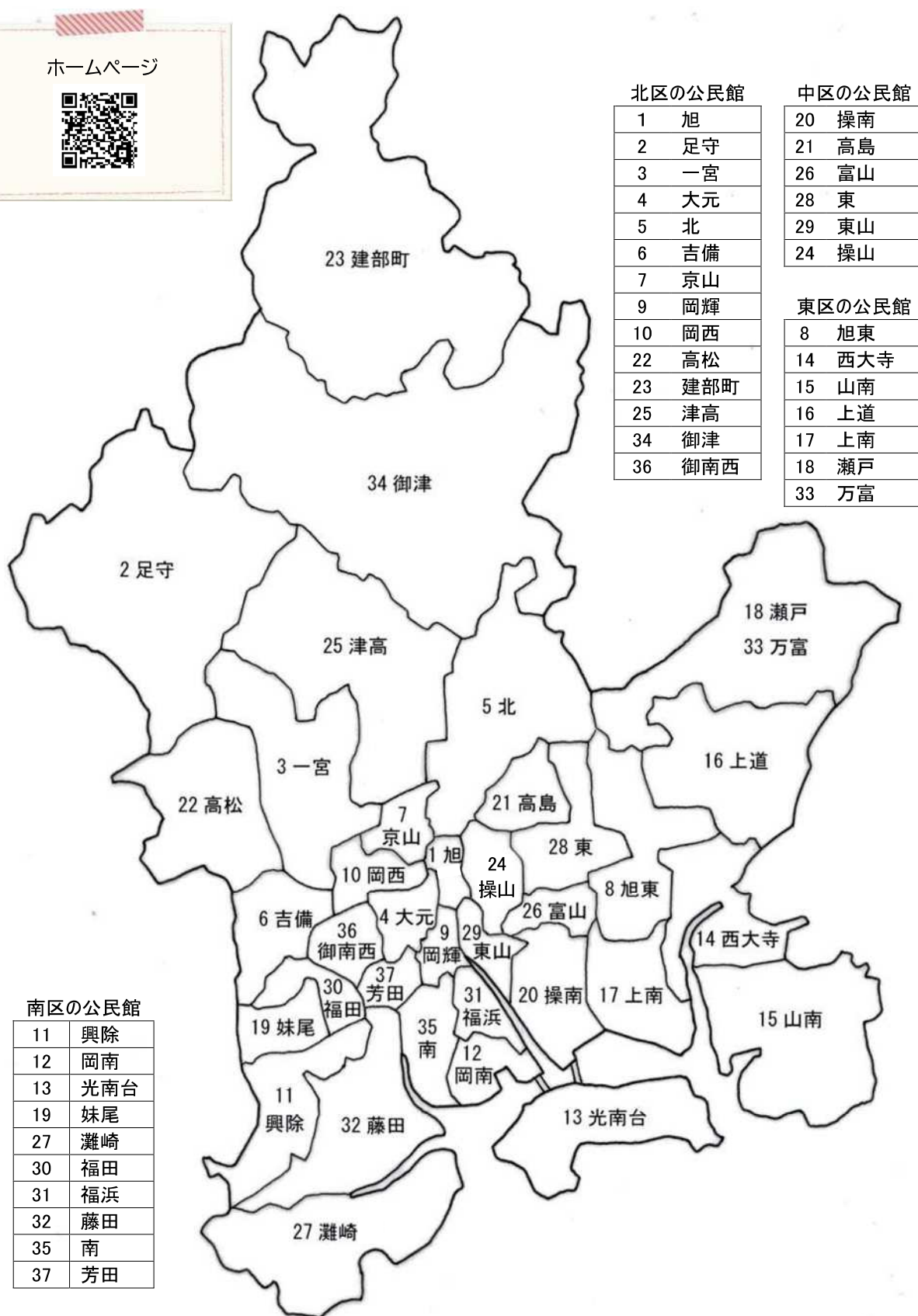
2020年と2024年に撮影や編集を学ぶ講座を実施しました。受講生は、クラブ講座の様子を文化祭で動画発表したり、地域の祭りの記録を歴史講座で発表したりと、情報発信や伝統文化の継承に、その学びをいかすことができました。



これからも人やまちの記録を残し、それらの魅力や活動の様子を幅広い世代に伝えられる作品が制作できるように、取組を進めています。



岡山市の公民館エリア



北区の公民館	
1	旭
2	足守
3	一宮
4	大元
5	北
6	吉備
7	京山
9	岡輝
10	岡西
22	高松
23	建部町
25	津高
34	御津
36	御南西

中区の公民館	
20	操南
21	高島
26	富山
28	東
29	東山
24	操山

東区の公民館	
8	旭東
14	西大寺
15	山南
16	上道
17	上南
18	瀬戸
33	万富

南区の公民館	
11	興除
12	岡南
13	光南台
19	妹尾
27	灘崎
30	福田
31	福浜
32	藤田
35	南
37	芳田

岡山市公民館 ESD 実践集 2025

2025 年 10 月発行

岡山市教育委員会事務局 生涯学習部

生涯学習課 公民館振興室

〒700-0903 岡山市北区幸町 1 0 - 1 6

(西川アイプラザ 4 階)

TEL 0 8 6 - 2 3 4 - 6 0 1 5

✉ kouminkanshinkoushitsu@city.okayama.jp